

接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成30年10月15日

東京都港区芝5-3-7
徳栄ビル本館4階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 古田 正司

1. 接合金物名称	オメガコーナー15kNⅡ 床合板仕様																
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1																
3. 目的	当該接合金物を用いた接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。																
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(隅柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。																
5. 試験体仕様	1) 接合金物 「オメガコーナー15kNⅡ 床合板仕様」 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼*1 C:0.15%以下,Mn:0.80%以下,P:0.100%以下,S:0.50%以下 寸 法：50mm×50mm×136mm(外形) 板厚t=3.2mm 接合具用孔(柱側)6-φ6.6mm(横架材側)3-φ6.6mm 表面処理：Z27 2) 接合具 柱側：「木ねじ TBA-65」6本 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C:0.18~0.23%,Mn:0.70~1.00%,P:0.030%以下,S:0.050%以下 寸 法：頭部径φ9.3mm 胴部径φ5.5mm ねじ山径φ6.2mm ねじ谷径φ4mm L=65mm 表面処理：エコート*2WH処理 横架材側：「木ねじ TBA-120」3本 材 質：以下の化学成分を満足する炭素鋼 C:0.18~0.23%,Mn:0.70~1.00%,P:0.030%以下,S:0.050%以下 寸 法：頭部径φ10.8mm 胴部径φ5.9mm ねじ山径φ6.2mm ねじ谷径φ4.0mm L=120mm 表面処理：エコート*2WH処理 3) 軸組材料 <table border="0"> <tr> <td>柱材：105mm×105mm×600mm</td><td>スギ 無等級材</td></tr> <tr> <td>含水率：8.5~10.5%</td><td>全乾密度：0.40~0.43g/cm³</td></tr> <tr> <td>横架材：105mm×105mm×450mm</td><td>スギ 無等級材</td></tr> <tr> <td>含水率：10.5~12.0%</td><td>全乾密度：0.40~0.44g/cm³</td></tr> <tr> <td>枅材：95mm×570mm 厚さ30mm</td><td>スギ 無等級材</td></tr> <tr> <td>含水率：12.5~14.0%</td><td>全乾密度：0.40~0.47g/cm³</td></tr> <tr> <td>床合板：105mm×100mm 厚さ30mm</td><td>構造用合板 特類 2級</td></tr> <tr> <td>含水率：9.5%</td><td>全乾密度：0.55~0.56g/cm³</td></tr> </table> 4) その他 柱材と枅材の接合：鉄丸くぎN75 9本 *1 試験ではSGHC(JIS G 3302)を使用した *2 エコートは、NOFメタルコーティングス株式会社の登録商標	柱材：105mm×105mm×600mm	スギ 無等級材	含水率：8.5~10.5%	全乾密度：0.40~0.43g/cm ³	横架材：105mm×105mm×450mm	スギ 無等級材	含水率：10.5~12.0%	全乾密度：0.40~0.44g/cm ³	枅材：95mm×570mm 厚さ30mm	スギ 無等級材	含水率：12.5~14.0%	全乾密度：0.40~0.47g/cm ³	床合板：105mm×100mm 厚さ30mm	構造用合板 特類 2級	含水率：9.5%	全乾密度：0.55~0.56g/cm ³
柱材：105mm×105mm×600mm	スギ 無等級材																
含水率：8.5~10.5%	全乾密度：0.40~0.43g/cm ³																
横架材：105mm×105mm×450mm	スギ 無等級材																
含水率：10.5~12.0%	全乾密度：0.40~0.44g/cm ³																
枅材：95mm×570mm 厚さ30mm	スギ 無等級材																
含水率：12.5~14.0%	全乾密度：0.40~0.47g/cm ³																
床合板：105mm×100mm 厚さ30mm	構造用合板 特類 2級																
含水率：9.5%	全乾密度：0.55~0.56g/cm ³																
6. 試験条件等	試験体は接合部を実状に合わせた仕様としている。 試験体の固定：柱芯より横架材木口側に200mmの位置で角座金W9.0×80及びM16ボルト・M16ナットを用いて鉄骨架台に緊結した。(締付トルク管理値：20N・m) また、加力時に試験体の偏心を防止するためのサポート治具を設けた。																
7. 試験結果	短期基準接合耐力 15.6 kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)																
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜第二試験所：神奈川県横浜市鶴見区矢向1-1-1 10番																
9. 試験実施日	平成30年9月14日																
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 上杉 義則 道場 信義 所 義登																

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。